

見える人と見えない人が一緒に楽しめる てんやく絵本をご存知ですか？

てんやく絵本って？

見える人と見えない人が、一緒に楽しめるように工夫した絵本です。市販の絵本に、本文の点訳や絵の形を取った塩化ビニール製の透明なシートを貼り付けるほか、絵の説明文を点字で添えることもあります。

NPO ブックスタートでは、視覚に障がいのある方のニーズに合わせて対応するために、ブックスタートで手渡される絵本を「てんやく絵本」に交換する体制を整え、これまでに自治体を通じて2家族のもとへお届けしました。

てんやく絵本は、特定非営利活動法人てんやく絵本ふれあい文庫が製作しています。

*ブックスタート事業用のてんやく絵本の製作に関しては、著作権者への確認を行っています。

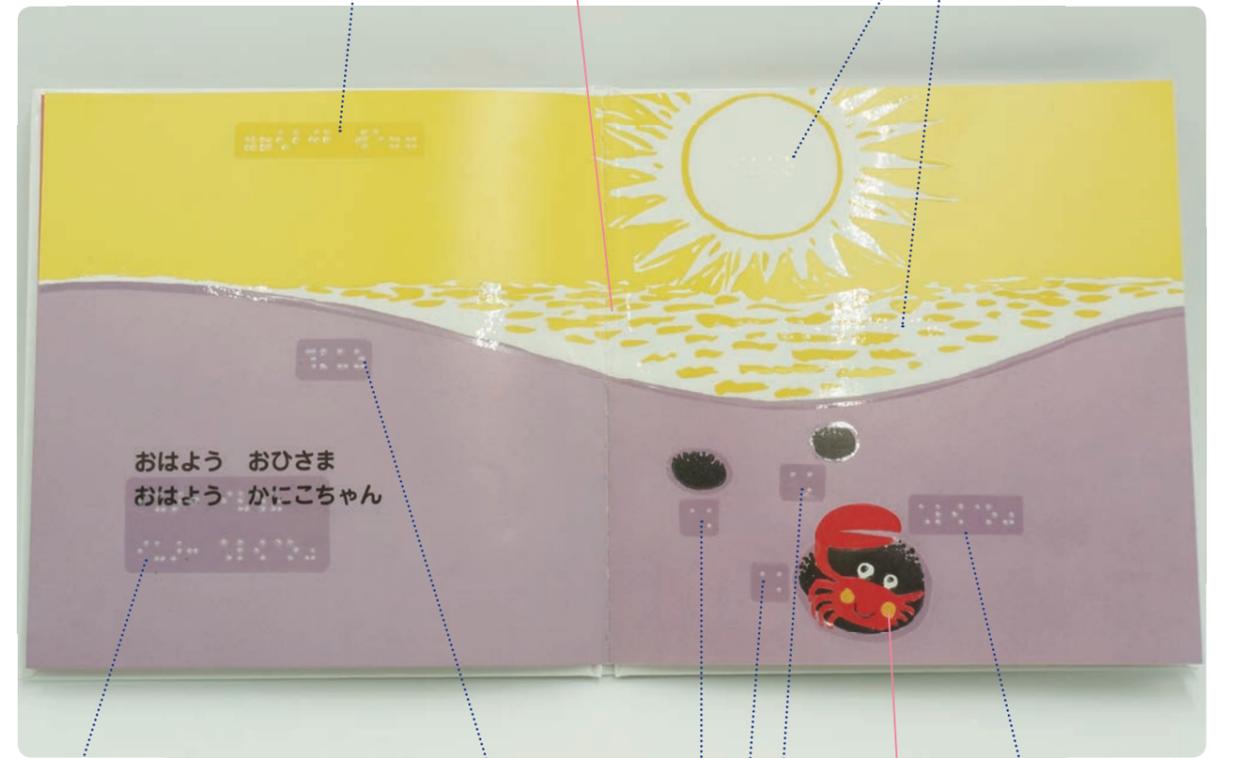


てんやく絵本を読みきかせる視覚に障がいのあるお母さん

「がたんごんがたんごん」作/安西水丸 福音館書店

ページの構成例

『かにこちゃん』
作/岸田衿子 絵/堀内誠一
くもん出版



きいろいそら (絵の説明文)

太陽の光や海の波など、触って情景がわかるように、細部まで工夫を施してシートが貼られています。

おひさま

しろくひかっているうみ

おはよう おひさま
おはよう かにこちゃん
(本文の点訳)

すなはま

あな

かにこちゃん

かにこちゃんの特徴であるほっぺにも、形を取ったシートが貼られています。

一緒に絵本を見る人にも本文が見えるよう、点字を読んでいる人の指が文字にかからないように一段下げて、点字シートを貼ります。

VOICE

てんやく絵本ふれあい文庫
代表 岩田 美津子 さん



岩田さん(写真中央)とボランティアの方々

見えない保護者にも 子どもとの楽しい絵本の時間を

私は全盲ですが、「我が子に絵本を読んでやりたい」という思いから、てんやく絵本を作り始めました。

元々、私にとっては、市販の絵本はただのツルツルの紙でしかなかったのですが、ある時、1歳を過ぎた息子が私の手を取り、絵本のページを触らせて「これは？これは？」と尋ねてきたのです。その時、子どもにとって絵本とは、お母さんに読んで欲しいものなのだということを知りました。

絵本は、読んでやる人、めくってやる人が必要です。お母さんに語りかけてもらう時間は、子どもにとって、とても嬉しい時間なのです。

見えない保護者も、触って絵本の絵や文字がわかれば、子どもが「〇〇だね」と言った時、「そうだね」と答えることができ、絵本の楽しさを共有できます。

てんやく絵本によって、見えない保護者も見える保護者と同じように、子どもとの絵本の時間を楽しんで欲しいと願っています。

*てんやく絵本ふれあい文庫
てんやく絵本を製作し、全国の視覚に障がいのある人に、無料で貸し出しているNPO法人。

てんやく絵本ができるまで

① てんやくボランティアへの絵本の発送

全国各地にいる約100名のてんやくボランティアに、てんやく前の絵本を送ります。ボランティアは、1年以上の練習を重ねて、てんやくのやり方を学んだ方たちです。

② 絵本のてんやく

本文を点訳したり、絵の形がわかるシートを貼ったり、絵の説明文を考えて点字にしたり……繊細で根気のいる作業を重ねて、てんやくを進めます。

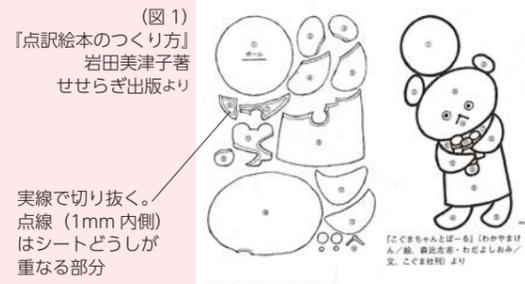
◆ 絵の形の取り方

1. トレーシングペーパーに絵を写す
2. 1をシートに重ね、インクが出なくなったボールペンなどで写し取る(写真)
3. 絵の形にシートを切る



◆ 絵のシートの貼り方

例えば一本の木であれば、1枚のシートで形を取って貼ります。絵が重なり合っている時は、それぞれの形を取り、端を重ねて貼ります。(図1)



(図1)
「点訳絵本の作り方」
岩田美津子著
せせらぎ出版より

実線で切り抜く。
点線(1mm内側)
はシートどうしが
重なる部分

◆ 絵の説明文の作成

子どもが見ている絵を、見えない保護者が文章で想像し、子どもとの会話をスムーズにするための手がかりとして、説明文を書き添えます。

③ できあがったてんやく絵本のチェック



チェック作業の様子

てんやくが終わり、ふれあい文庫に送られてきた絵本を、見えるスタッフと見えないスタッフが校正します。修正の必要があればシールを剥がして手直しをします。

完成!! 1冊の製作に2~3か月かかります



「ひよーん」作・絵/まつおかたつひで ポプラ社
「もこもこもこ」作/谷川俊太郎 絵/元永定正 文研出版

次のページでは、てんやく絵本を受け取った保護者と、ボランティアの声を紹介します!

*NPOブックスタートでは、ブックスタート事業を行う自治体に、てんやく絵本(見本)の貸し出しを行っています。詳しくはお問い合わせください。

VOICE

東京都杉並区のお母さん

てんやく絵本を受け取り とても嬉しかったです

ブックスタートで、初めててんやく絵本を手に取りました。これまでは、家族などに文章を読んでもらい、私の手を動かしてもらって、何がどこに描かれているか説明を聞いたりしましたが、想像しにくいこともありました。

しかしてんやく絵本は、点字が貼ってあるので、自分ですぐに子どもに読んでやることができました。絵にもシートが貼ってあり、例えば、受け取った『ととけっこう よがあげた』では、ひよこの位置や大きさなどが触ればわかるので、絵のイメージがつきやすく、楽しく読めました。

子どもに「絵本を読むよ」と言うと、喜んで私のところに来てくれます。見えないと、お絵描きや公園遊びなど、1対1で子どもと遊ぶのはなかなか難しいのですが、絵本は、見えなくても、子どもと向き合っ、対等に遊ぶことができます。

絵本の時間は、子どもとコミュニケーションができる、大切な時間になっています。



【ととけっこう よがあげた】
案/こばやしえみこ 絵/ましませつこ こぐま社

てんやくボランティアに聞きました！

てんやくの際、大切にしていることは？

作者の意図を壊さないことと、見えない読者にわかりやすく伝えることです。そのため、絵本を何度も読んで理解を深め、限られたスペースにどの位の説明文を入れるか、シートをどのように配置するかなど、十分検討してから作業を始めます。

絵の「色」はどのようにてんやくするのですか？

色の説明があれば、親子のやり取りも楽しいのですが、描かれている色は様々です。例えば、明らかに「赤」であれば「赤」と入れますが、そうでない場合は、他のスタッフと相談して、「赤っぽい色」としたり、色を入れないこともあります。

赤ちゃん絵本のてんやくは簡単ですか？

赤ちゃん絵本は文章が少ない分、絵に関する「情報」が必要です。でも説明文を入れ過ぎたり、シートで補足し過ぎても面白くなりませんし、少なすぎてもわかりません。迷いながらやっていますが、その過程で絵本の奥深い魅力に気づくことも多いです。

文庫のてんやく絵本とブックスタート用で違いはありますか？

文庫のてんやく絵本は貸し出しなので、戻ってきた時に修正ができます。でもブックスタート用の絵本は親子の手元に残ります。できるだけ良い状態で渡して欲しいので、製作の過程で絵本を傷めないように、修正が極力発生しないように配慮しています。

研修会のご案内

お申し込みは当法人ウェブサイトまたはお電話で

新刊

ブックスタート研修会 in 鹿児島

日時：6月4日(火) 10:30 - 16:00
会場：かごしま県民交流センター
対象：自治体関係者やボランティアなど
定員：80名(事前申込制) 参加無料
後援：鹿児島県・鹿児島県教育委員会

ブックスタート研修会 in 広島

日時：6月25日(火) 10:30 - 16:00
会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ
対象：自治体関係者やボランティアなど
定員：120名(事前申込制) 参加無料
後援：広島県・広島県教育委員会

～絵本作家スギヤマカナヨさんの講演もあります～

「子ども・社会を考える」講演会シリーズ Vol.4
『すべての赤ちゃんに絵本を』

ブックスタート発案者
ウエンディ・クーリング

本体 600円 + 税 (送料込み)

2016年7月にクーリングさんを初めて日本にお招きし、東京で開催した講演会の記録集です。



ことのは

スタッフが出合った言葉

私が「やけたかな」と言うと、「まあまだ」とすぐに娘の言葉が返ってくる。ただそれだけのことだけど、心が通じ合い、母も子どもなんだか幸せな気持ちになったものである。

ホットケーキを焼くたびに、絵本『しろくまちゃんのほっとけーき』に出てくる言葉のやりとりをお子さんと楽しんだという著者。「絵本をとおして同じ世界や言葉を「共有」していると、打てば響くような「共感」の世界が広がっていく。その瞬間のささやかな幸せ感が、子育てをずいぶん楽なものにしてくれる」とも。

『絵本で出会った子どもたち～心が育つ瞬間をみつめて～』(足立茂美著・今井出版)より。